



顧客成功事例

Alight

10年来の脆弱なコードを
刷新し700万ドルを削減





顧客：Alight

2017 年より EDB を利用

Steve Hamer

Manager, Database Services
Alight Solutions

課題：クラウド移行による最新化

EDB のソリューション：EDB Postgres

Advanced Server (EPAS)、EDB
Postgres Distributed、EDB Postgres AI

成果：EDB との信頼のおけるパートナーシップにより、Alight はクラウドネイティブプラットフォームへの移行を実現し、コスト削減とデータベース基盤の更新を達成。



概要

デジタルビジネスおよび人材サービスの企業として、変革に向けて準備を整え、EDB がその実現を支援

Steve Hamer氏はクラウドネイティブプラットフォームへの移行手法を模索していました。その結果、EDB との実践的な提携が生まれ、IT コストを 700 万ドルも削減することができました。

Alight Solutions でデータベースサービスマネージャーを務めるHamer 氏は、常に未来を意識しています。「当社でもクラウド移行の話が始まっていました。しかし、私は常に先を見越すタイプです。だから、クラウド活用の議論が始まった際、こんなアイデアが浮かびました。クラウド移行のタイミングでDB2 や Oracle から離れ、コスト削減を目指そう、と。」



“同じ情熱を抱く人々が集まると、本当に素晴らしいことが生まれるのです…”



Steve Hamer

Manager, Database Services
Alight Solutions

この時点でHamer氏は EDB に対して一定の親しみを抱いていました。「数年間チームのマネージャーを務め、EDB を少し導入し、Postgres アプリケーションをネイティブに運用した経験が最初の体験でした。これが EDB の強みを実感した瞬間です。」

Hamer氏が EDB との契約を決めたのは、EDB チームとの親密な関係が築かれたからです。同氏はこう述べています。「EDB のイベントで Topgolf に招待され、パートナーの皆さんが実現可能なことについて話してくれました。その経験が次のステップへの原動力となりました。同じ情熱を抱く仲間が集まると、素晴らしいものが生まれます。」



成長の痛み：Alight が近代化のために歩んだ進化の道

クラウドへの移行に際し、Hamer氏はチームが扱っているデータベースプラットフォームの統合も目指していました。「データセンターには様々なデータベースが存在していました」とHamer氏は述べています。「移行には複数のコード修正が必要でした。」さらに、直面した課題は古いコードベースでした。Alight の多くのアプリケーションは、Db2 からの移行時に 10 年以上前のものが含まれていました。Hamer氏は、WebSphere やJDBC ドライバーのバージョンも古かったと指摘しています。

Alight は外部委託者として Platform 3 社を活用し、約 8 ヶ月をかけて必要なコードの改修を行いました。Platform 3 のデータ移行専門家は、Alight が解決すべき「隠れた」課題、具体的には新しい JDBC ドライバーの導入や特定アプリケーションのアップグレードを特定しました。その後、各アプリケーションを詳しく評価し、移行プロセス全体を事前にしっかりと計画した上で、作業を開始しました。

重要ポイント：最新の情報を保ち、信頼できるパートナーを見つける

「ソフトウェアが 10 年も経過し、至るところに脆弱性が存在するとなると、本当に厳しいです。」とHamer氏は述べています。この経験から得た重要な教訓は、常に最新の状態を維持することの意義です。

Hamer氏は、しっかりしたサポートがあるプラットフォームを利用することの重要性について語っています。EDB が自社製品の脆弱性を発見した際には、すぐに顧客に通知し、対策が間もなく提供されることを知らせてくれたとしています。Hamer氏は、このような顧客への対応が重要であり、「大手 3 社では絶対に実施しなかっただろう」と述べています。



EDB Postgres AI について

EDB Postgres AIは、オープンでエンタープライズ向けの先進的なデータ&AIプラットフォームです。セキュアでコンプライアンスに準拠し、オンプレミスでもクラウドでも柔軟に拡張できる環境を提供します。グローバルパートナーネットワークによるサポートのもと、EDB Postgres AIはトランザクション処理、分析、AI業務を統合し、組織がデータやLLMに必要な場所・タイミング・方法で活用できるようにします。詳細はwww.enterprisedb.comをご覧ください。

Alight の未来はクラウドの中に

Hamer氏は、今後の展望としてアプリケーションがクラウドネイティブであることを保証し、Alight のデータベースサービスが厳格なセキュリティ基準を満たすよう努めると述べています。「私たちが扱うのは、HR データや個人情報などの機密性の高いデータです。これを守ることは非常に重要です。... パブリッククラウドへの移行により、その重要性はさらに高まっています。」

約 700 万ドルのコスト削減、その行方は？

Hamer氏は、IBM のソフトウェア、ライセンス、ハードウェアを合算すると、2025年に IBM との契約を見直し、Db2 から完全に移行することで、驚くことに \$7 million のコスト削減が見込まれると試算しています。

「クラウドネイティブプラットフォームへの移行、信頼できるデータベースパートナーとの出会い、そして \$7 百万の節約——これこそ理想的なパートナーシップの幕開けと言えるでしょう。」

“データの保護は不可欠です。パブリッククラウド環境では、その重要性がさらに高まっています。”



Steve Hamer
Manager, Database Services
Alight Solutions